

瀬田川プランクトン調査結果速報

滋賀県立衛生環境センター
琵琶湖水質担当
平成11年3月12日 第92報

植物プランクトン

(綱) 種 名	細胞数 (群体数)	優占種(占有率)	
		数	体積
(黄鞭) <i>Uroglena americana</i>	340	○	
(黄鞭) <i>Dinobryon bavaricum</i>	40		
(黄鞭) <i>Chromulina</i> sp.	10		
(珪) <i>Melosira granulata</i>	20		
(珪) <i>Melosira granulata</i> var. <i>angustissima</i> f. <i>spiralis</i>	60		
(珪) <i>Melosira italica</i>	180		○
(珪) <i>Melosira distans</i>	110		
(珪) <i>Cyclotella glomerata</i>	940	◎	◎
(珪) <i>Asterionella formosa</i>	40		
(珪) <i>Navicula</i> sp.	10		
(珪) <i>Nitzschia acicularis</i>	110		
(珪) <i>Nitzschia</i> sp.	10		
(渦) <i>Peridinium berolinense</i>	10		
(褐) <i>Rhodomonas</i> sp.	110		
(み) <i>Trachelomonas oblonga</i>	20		
(緑) <i>Chlamydomonas</i> sp.	10		
(藍) 藍藻綱	0	0.0	0.0
(黄) 黄緑藻綱	0	0.0	0.0
(黄鞭) 黄色鞭毛藻綱	390	19.3	24.1
(珪) 珪藻綱	1480	73.3	72.3
(渦) 渦鞭毛藻綱	10	0.5	0.4
(褐) 褐色鞭毛藻綱	110	5.4	2.2
(み) みどり虫藻綱	20	1.0	0.2
(緑) 緑藻綱	10	0.5	0.8
(他) その他のプランクトン	0	0.0	0.0
総 細 胞 数	2020	総体積 (μm^3)	8.40E+05
種 類 数	16		

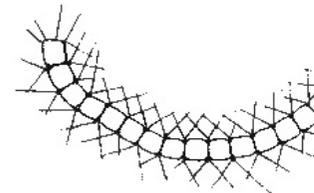
- 注1) 細胞数の単位は(細胞/ml)
ただし*印の種は群体数(群体/ml)
- 注2) 優占種は◎が第1優占種、○が第2優占種
数字は各綱ごとの占有率(単位:%)
- 注3) 細胞体積は、顕微鏡観察による画像から
試験的に推定した概算値である。

植物プランクトン優占種

第 1 優 占 種		細胞数 (細胞数/ml)
珪藻綱	<i>Cyclotella glomerata</i>	940

第 2 優 占 種		細胞数 (細胞数/ml)
黄色鞭毛藻綱	<i>Uroglena americana</i>	340

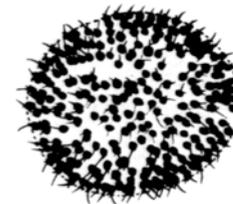
植物プランクトン第1優占種



Cyclotella glomerata
(ヒメマルケイソウ)
珪藻綱

細胞は、横から見ると長方形に見えるが、真上から見ると円形に見える。その直径は4~10 μm と小さい。多数が鎖状に結合して群体をなす。

植物プランクトン第2優占種



Uroglena americana
(ウログレナ)
黄色鞭毛藻類

楕円形の細胞が球状の寒天質の表層に規則正しく配列し、球状の群体を形成する。各細胞は不等長の2本の鞭毛を有する。